

各位

ポロラ文化研究所発行のデジタルブック『浮世絵にみる江戸美人のよそおい』（二〇一三年初版）に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

二〇二二年四月 ポロラ文化研究所

## 【正誤表】

該当箇所	誤	正
目次1章 3	小倉擬百人一首 六十番 小式部内侍	百人一首絵抄 六十番 小式部内侍
目次1章 12	小倉擬百人一首 四十八番 恵慶法師	百人一首絵抄 四十八ばん 恵慶法師
目次2章 36	げんじ今様絵巻 あらひ	げんじ今様絵巻 あふひ
浮世絵3 1行目	小倉擬百人一首 六十番 小式部内侍	百人一首絵抄 六十番 小式部内侍
浮世絵3 3行目	弘化4年	弘化く嘉永頃
浮世絵3 上段第1段落		以下に差し替え↓「百人一首絵抄」は三代豊国による美人画の揃物で、本作では開いた冊子の右側に歌仙絵、左側に歌の解釈が書かれている。
浮世絵3 拡大頁1行目	小倉擬百人一首 六十番 小式部内侍	百人一首絵抄 六十番 小式部内侍
浮世絵3 拡大頁3行目	弘化4年	弘化く嘉永頃
浮世絵12 1行目	小倉擬百人一首 四十八番 恵慶法師	百人一首絵抄 四十八ばん 恵慶法師
浮世絵12 3行目	弘化4年頃	弘化く嘉永頃
浮世絵12 上段第1段落		以下に差し替え↓「百人一首絵抄」は三代豊国による美人画の揃物で、本作では開いた冊子の右側に歌仙絵、左側に歌の解釈を記している。百人一首を画題とした浮世絵は多く描かれており、図様は歌人や作歌に関する挿話に拠った歴史画と、美人画や役者絵などに翻案した見立絵とに二大別される。三代豊国は見立絵を専らとし、本作でも描かれた美人と歌意との関係は明らかではない。
浮世絵12 下段最終段落		削除
浮世絵12 拡大頁1行目	小倉擬百人一首 四十八番 恵慶法師	百人一首絵抄 四十八ばん 恵慶法師
浮世絵12 拡大頁3行目	弘化4年頃	弘化く嘉永頃
浮世絵20 3行目	弘化4年	弘化元く4年頃
浮世絵20 拡大頁4行目	弘化4年	弘化元く4年頃
浮世絵25 3行目	天保から弘化頃	天保く弘化頃
浮世絵25 拡大頁3行目	天保から弘化頃	天保く弘化頃
浮世絵36 1行目	げんじ今様絵巻 あらひ	げんじ今様絵巻 あふひ
浮世絵36 拡大頁1行目	げんじ今様絵巻 あらひ	げんじ今様絵巻 あふひ

該当箇所		誤		正	
索引あり	お歯黒	36	げんじ今様絵巻 あらひ	36	げんじ今様絵巻 あふひ
索引か行	剃刀(剃刀箱)	36	げんじ今様絵巻 あらひ	36	げんじ今様絵巻 あふひ
索引か行	鏡台	3	小倉擬百人一首 六十番 小式部内侍	3	百人一首絵抄 六十番 小式部内侍
索引か行	櫛台	12	小倉擬百人一首 四十八番 恵慶法師	12	百人一首絵抄 四十八ばん 恵慶法師
索引さ行	島田髻	36	げんじ今様絵巻 あらひ	36	げんじ今様絵巻 あふひ
索引た行	盥(金盥)	12	小倉擬百人一首 四十八番 恵慶法師	12	百人一首絵抄 四十八ばん 恵慶法師
索引た行	漬し島田	36	げんじ今様絵巻 あらひ	36	げんじ今様絵巻 あふひ
索引た行	手拭	12	小倉擬百人一首 四十八番 恵慶法師	12	百人一首絵抄 四十八ばん 恵慶法師
索引た行	解き櫛	36	げんじ今様絵巻 あらひ	36	げんじ今様絵巻 あふひ
索引な行	糠袋	12	小倉擬百人一首 四十八番 恵慶法師	12	百人一首絵抄 四十八ばん 恵慶法師
索引は行	吹輪	36	げんじ今様絵巻 あらひ	36	げんじ今様絵巻 あふひ
索引ま行	眉化粧	3	小倉擬百人一首 六十番 小式部内侍	3	百人一首絵抄 六十番 小式部内侍
索引や行	湯桶	36	げんじ今様絵巻 あらひ	36	げんじ今様絵巻 あふひ
索引ら行	蠟燭	3	小倉擬百人一首 六十番 小式部内侍	3	百人一首絵抄 六十番 小式部内侍